

# 「自発的な活動としての遊び」

参考：幼稚園教育要領解説（文部科学省 平成30年3月）  
保育所保育指針解説（厚生労働省 平成30年3月）  
幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説  
（内閣府・文部科学省・厚生労働省 平成30年3月）

宮城県幼児教育センター  
（宮城県教育庁義務教育課）

# 幼児期における遊び



◎幼児期の**生活のほとんどは、**  
**遊びによって占められている。**

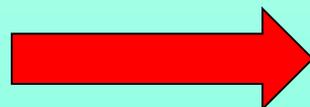
## 遊びの本質

「思うがままに」「多様な仕方で」「夢中になり」  
「時の経つのも忘れ」「そのものを楽しむ」

**遊びは遊ぶこと自体が目的**

# 幼児期における遊び

幼児が周囲の環境に**思**  
**うがままに多様な仕方**  
**で関わる**ということ



幼児が周囲の環境に  
**様々な意味を発見し、**  
**様々な関わり方**を発見  
するということ

# 幼児期における遊び

## 意味や関わり方の発見

- ・幼児は、**思考**を巡らし、**想像力**を発揮して行うだけでなく、**自分の体**を使って、また、**友達と一緒に活動**して、**協力**することによって行っていく。
- ・遊びを通じて**友達との関わり**が深まってくるにつれて、ときには自分の思いや考えを意識して表現し、**相手に伝えたり、互いの考えを出し合ったり**するようになっていく。

このような発見の過程で...

「達成感」「充実感」「満足感」「挫折感」「葛藤」などを味わい、**精神的に成長する。**

# 幼児期における遊び

自発的な活動としての遊び



自発的な活動としての遊びは、幼児期特有の学習

幼稚園等における教育・保育は、遊びを通しての指導を中心に行うことが重要

# 遊びによる総合的な発達

自発的な活動としての遊びの中では…

- ・心身全体を働かせて活動する。
- ・発達にとって必要な経験が互いに関連し合い積み重ねられていく。

幼児期にはそれぞれの能力が個別に発達していくのではなく、相互に関連し合い、総合的に発達していく。

# 遊びによる総合的な発達



思考力を働かせる



イメージを描く



相互に伝え合う



達成感・友達への親密感

## まとめ

◎一つの遊びを展開する中で、幼児はいろいろな経験をし、様々な能力や態度を身に付ける。

- ・充実感や満足感を与える。
- ・次につながる興味や関心を高める。

・幼児の自発的な活動としての遊びの中で、心ゆくまで遊びに没頭する時間を大切に！